

一般質問



玉森 大樹 議員



録画映像

北斗市運動公園の リニューアルに関する件

問 運動公園東側駐車場を舗装整備してはどうか

答 市長
令和5年度の早期に区画線を引き直し、舗装は利用状況を勘案し検討する

問 北斗市運動公園のリニューアルについては、令和4年度から令和7年度にかけて改修工事が行われることとなっておりますが、次の件についてお伺いします。
(1)現時点の工事の進捗状況をお知らせください。

(2)リニューアル事業の主な改修工事の中に公園東側駐車場の整備計画は含まれていませんが、現在は、未舗装で区画線も引かれていない状況です。

この機会に舗装整備をする考えはないかお伺いします。

答 (市長) (1)令和4年度は、給排水設備工事を主に実施しており、年度内には完了できる見込みとなっております。

さらに、野球のウォームアップス

スの暫定盛土、弓道場の遠的場整備、そのほか、健康増進遊具整備などの工事は完了しています。

(2)東側駐車場は、約100台が駐車可能な砂利敷きで、供用が開始された令和元年度には、区画線を引いていましたが、現在は見えない状況となっております。

野球場やパークゴルフ場を利用される方々に、多数使用していただいていますので、令和5年度の早期に区画線を復旧したいと考えています。

また、舗装整備については、今後の駐車場の利用状況などを総合的に勘案し、検討してまいります。

「音楽のまち・ほくと」に関する件

問 防災無線から流れる昼のチャイムをオリジナル曲などにしてはどうか

答 副市長
今後、「音楽のまち・ほくと」として理解が深まった時には検討が可能

問 市の基本目標の施策として「音楽のまち・ほくと」がありますが、これまでの取り組みと効果についてお伺いします。
答 (市長) 本市では、様々な音楽団体が、夏祭りなど市内で開催されるイベントに

出演し、会場を盛り上げているほか、各音楽団体の定期演奏会、新函館北斗駅前や市内各所で開催される音楽イベントなど、1年を通して活発に音楽活動が行われています。

また、上磯中学校をはじめ、市内小・中学校の吹奏楽部や合唱部が、全道・全国大会において優秀な成績を収めており、この活躍を支える優秀な指導者や、本番と同様の環境で日ごろの練習ができる総合文化センター「かなでくる」があるなど、充実した環境が整っています。

このような取り組みにより市民の皆さまに様々なスポットで気軽に音楽を楽しんでいただける機会が増え、音楽を通じて心の豊かさや市民生活の満足度の向上が図られるとともに、徐々に関係人口・交流人口の拡大につながっているものと考えています。

問 「音楽のまち・ほくと」に関してパブリックコメントにあった「学校の吹奏楽部や合唱部の活動を取り上げているだけで、音楽のまちと言えるのか」などの意見には、どのような検討をされたのか。
答 (企画課長) 音楽のまちの推進に当たっては、三木露風がトラピスト修道院に滞在していた時に作詞された童謡「赤とんぼ」のように市民に愛される歌があることや民間の方々での音楽活動なども併せて市民の満足度を向上してまいります。

問 市民から、なぜ昼のチャイムが夕方をイメージする「赤とんぼ」なのですかと聞かれたことがあります。

他の自治体では、出身地であるミュージシャンのヒット曲が流れたり、3カ月ごとに曲を変えたりしているところもあるようです。

「音楽のまち・ほくと」を掲げるのであればオリジナル曲や、昼らしいメロディーでもよいのではないかと思いますがいかがですか。

答 (副市長) 以前は「永遠に明るく」というオリジナル曲を流していましたが、市民からの要望で「赤とんぼ」に変えた経緯があります。

今後、年数を重ねて「音楽のまち・ほくと」としての理解が深まった時には検討が可能になるかと思えます。



未舗装の運動公園東側駐車場